

事業シート(令和2年度決算)

25\_林務課\_1

事業名	21700 地籍調査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	総務管理費		根拠計画		森林整備計画		
			目	18	地籍調査費						
担当課	林政部 林務課	内線	2236								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・土地の実態の正確な把握や地籍の明確化により森林整備を円滑に行うとともに、境界紛争の未然防止に資する。	概要	・一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目の調査並びに境界及び地籍に関する測量を行い、その成果を地図(地籍図)及び簿冊(地籍簿)にまとめる。 ・調査の成果(地籍図、地籍簿)を法務局に送付し、登記簿の修正と不動産登記法第14条の地図整備を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%
地籍調査実施面積	20,320ha	21,122ha	24,881ha

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	194,166	152,510	161,166	197,166	165,441	12,931
特定財源	国費( )					
	県費(地籍調査事業費 3/4)	120,000	113,406	120,000	145,650	7,848
	その他( )					
一般財源	74,166	39,104	41,166	51,516	44,187	5,083
個票枝番	主な事業内容					
	測量等委託	193,000	151,404	160,000	196,000	13,059

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	160,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
161,909	161,066	161,066	△ 100
120,732	120,000	120,000	0
41,177	41,066	41,066	△ 100
査定額	説明		
160,000	地籍調査測量		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・地籍調査事業量(換算面積) 4.39km <sup>2</sup> (高山地域1.26km <sup>2</sup> 丹生川地域0.84km <sup>2</sup> 清見地域0.62km <sup>2</sup> 久々野地域0.19km <sup>2</sup> 朝日地域0.94km <sup>2</sup> 国府地域0.30km <sup>2</sup> 上宝地域0.24km <sup>2</sup> )
評価等	・地域の要望を踏まえ、積極的な予算確保に努め、事業量を増加することができた。 ・着実な事業着手に向けた財源の確保を念頭に、地域との調整を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・国第七次十箇年計画に基づく地籍調査を推進し、進捗率を高める。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・地籍調査事業量(換算面積) 8.02km <sup>2</sup> (高山地域3.80km <sup>2</sup> 丹生川地域0.27km <sup>2</sup> 清見地域0.21km <sup>2</sup> 久々野地域0.53km <sup>2</sup> 朝日地域0.72km <sup>2</sup> 国府地域1.26km <sup>2</sup> 上宝地域1.23km <sup>2</sup> )
評価等	・着実な事業実施に向けた財源の確保を念頭に、地域との調整を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・国第七次十箇年計画に基づく地籍調査を推進し、進捗率を高める。

担当課 予算要求 ポイント	・第7次十箇年計画に基づき、計画的に地籍調査を推進するために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

25\_林務課\_1

21700

事業シート(令和2年度決算)

事業名	21810 森林づくり交流推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・高山市の保有する森林資源、自然資源(太陽、水、温泉、雪、他)などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、自然エネルギー活用都市(飛騨高山モデル)の構築に努めます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	総務管理費		根拠計画		森林整備計画、環境基本計画		
			目	19	環境政策費						
担当課	林政部 林務課	内線	2236								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市部の自治体や企業等との交流を通じて森林保全を行うとともに、都市部での地元産材の利用拡大や二酸化炭素削減につなげる。	概要	・都市部の自治体や企業とのカーボンオフセット事業を推進するとともに、交流・連携を図る。 ・市産材の活用を促進するため、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の活用や都市部自治体等へのPRを図る。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	11.4万トン	算出中	12.4万トン

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,850	2,124	2,850	3,221	2,921	797
特定財源	国費( )						
	県費(森林づくり交流推進事業費 68/100)	1,700	1,166	1,700	1,700	1,763	597
	その他(カーボンオフセット事業費負担金)	400	381	400	400	554	173
一般財源		750	577	750	1,121	604	27
個票枝番	主な事業内容						
	千代田との協同による森づくり(カーボンオフセット)	2,700	2,024	2,700	3,071	2,871	847
	みなとモデル二酸化炭素固定認証制度の推進	150	100	150	150	50	△ 50

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,433	3,350	3,350	500
2,760	2,760	2,760	1,060
138	120	120	△ 280
535	470	470	△ 280
査定額	説明		
3,200			
150			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・千代田区との協定による森林整備(保育間伐 8.95ha) ・みどりとふれあうフェスティバルに出展 ・みなと森と水ネットワーク会議に参加
評価等	・千代田区との協定に基づく森林整備については、森林の生育状況を考慮し、適切な森林整備によるカーボンオフセット事業を進める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・CO2吸収量の拡大を図るため、引き続き森林整備を行うとともに、民間レベルの相互交流を促進する。 ・みなとモデル二酸化炭素固定認証制度における市内木材供給の拡大につながる取り組みを進める。 ・他都市にカーボンオフセットの提案を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・千代田区との協定による森林整備(保育間伐 8.41ha) ・港区へ高山市のプロモーション映像を提供
評価等	・千代田区との協定に基づく森林整備については、森林の生育状況を考慮し、適切な森林整備によるカーボンオフセット事業を進める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・千代田区との協定の継続と、CO2吸収量の拡大を図るため森林整備事業地拡大や市産材の活用など多様な交流の展開等、協定内容の見直しを進める。 ・みなとモデル二酸化炭素固定認証制度における市内木材供給の拡大につながる取り組みを進める。 ・他の自治体との新たな連携を促進する。

担当課 予算要求 ポイント	・都市部との連携により、市の森林整備及び市産材の利用を推進するために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------



事業シート(令和2年度決算)

25\_林務課\_4

事業名	53100 林道管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	1	林業総務費						
担当課	林政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・林道の計画的な維持・修繕を図る。	概要	・林道パトロール等を通じて林道破損箇所の情報を集め、修繕を行う。
----	-------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	65,664	64,730	35,625	35,625	34,071	△ 30,659	
特定財源							
国費( )							
県費( 県移譲事務交付金 )	385	211	211	211	212	1	
その他( 敷地占用料 )	120	133	120	120	134	1	
一般財源	65,159	64,386	35,294	35,294	33,725	△ 30,661	
個票枝番	主な事業内容						
	林道の修繕工事	60,000	59,378	30,000	30,000	28,772	△ 30,606
	林道の維持管理	3,000	2,856	3,000	3,000	2,834	△ 22
	林業振興アドバイザーの設置						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		36,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,098	26,289	26,289	△ 9,336	
211	212	212	1	
134	120	120	0	
35,753	25,957	25,957	△ 9,337	
査定額	説明			
20,000				
3,000				
360				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・林道修繕工事 66件 ・林道管理委託 18件
評価等	・定期的な林道パトロールにより、計画的な維持・修繕を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・林道の適正な管理のため、継続して修繕を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・林道修繕工事 31件 ・林道管理委託 20件
評価等	・定期的な林道パトロールにより、計画的な維持・修繕を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・林道の適正な管理のため、継続して修繕を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・災害復旧工事による事業費の増を踏まえ、全体の事業費を調整
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

25\_林務課\_4

53100

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53200 市有林整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2233								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市の基本財産の造成、地域林業の振興、国土の保全等を図る。	概要	・市有林を適正に管理するため、集約化・森林経営計画に基づき、間伐等の施策を計画的に実施する。 ・市有林を活用し、建設業者等の利用間伐に対する森林施業技術のレベルアップを図る。
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		17,920	11,612	19,520	19,520	14,891	3,279
特定財源	国費( )						
	県費(市有林整備事業費 10/10)	10,400	4,371	10,600	10,600	7,502	3,131
	その他(物品売払収入、市有林整備事業雑入等)	3,120	4,241	2,560	2,560	2,461	△ 1,780
一般財源		4,400	3,000	6,360	6,360	4,928	1,928
個票枝番	主な事業内容						
	市有林の整備工事	14,300	8,224	15,900	15,900	11,550	3,326

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額		20,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
14,012	13,400	13,400	△ 6,120			
2,808	3,000	3,000	△ 7,600			
1,066	1,010	1,010	△ 1,550			
10,138	9,390	9,390	3,030			
査定額	説明					
9,800	保育間伐ほか					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・間伐 20.36ha (久々野 6.21ha, 高根 10.15ha, 国府 4.00ha) ・作業道修繕 3件
評価等	・適正な施業により、基本財産の造成、地域林業の活性化が図られた。 ・国等の補助を活用し事業を実施したが、補助金の配当が見込みより減額されたことにより、予定した事業量はできなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・間伐 27.78ha (高山 12.71ha, 高根 15.07ha) ・作業道修繕 3件
評価等	・適正な施業により、基本財産の造成、地域林業の活性化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53210 緑の保全事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2236								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・必要な森林施業を適切に実施することにより、森林を健全な状態に保ち、水源かん養機能の向上や木材利用の促進、災害に強い森林づくりを促進する。	概要	・間伐などの国・県が所管する造林補助事業に、嵩上げて助成 ・間伐材の搬出利用を促進するため、市場等までの運搬費に対して助成 ・国県制度において、補助対象とならない規模の小さい森林施業に対して、市単独事業により助成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%
市補助を活用した間伐材搬出量	10,121m <sup>3</sup> /年	13,900m <sup>3</sup> /年	12,000m <sup>3</sup> /年
市補助を活用した未利用材搬出量	11,120m <sup>3</sup> /年	11,800m <sup>3</sup> /年	12,000m <sup>3</sup> /年

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	80,000	64,402	70,000	70,000	69,824	5,422	
特定財源	国費(緑の保全事業費 1/2)	1,000	1,125	1,200	1,200	1,200	75
	県費(緑の保全事業費 1/2)	6,000	5,768	7,300	7,300	5,534	△ 234
	その他(ふるさと基金繰入金、緑の基金収入)	13,055	12,209	38,217	38,217	37,867	25,658
一般財源	59,945	45,300	23,283	23,283	25,223	25,223	△ 20,077
個票枝番	主な事業内容						
	間伐に対する助成	23,000	16,420	18,000	18,000	14,060	△ 2,360
	間伐材利用に対する助成	17,000	15,175	15,000	15,000	20,941	5,766
	未利用資源活用に対する助成	27,000	23,207	23,000	23,000	26,701	3,494
◎ 1	自伐林家型の森林整備に対する助成	6,000	5,165	7,000	7,000	4,840	△ 325

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
69,913	69,800	69,800	△ 200
1,200	1,200	1,200	0
5,626	5,600	5,600	△ 1,700
1,582	2,725	2,725	△ 35,492
61,505	60,275	60,275	36,992
査定額	説明		
21,700			
13,500			
23,000			
5,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐事業 286.05ha</li> <li>・間伐作業道開設事業 9,939.0m</li> <li>・軽作業道開設事業 1,509.2m</li> <li>・間伐材利用促進事業 10,121.097m<sup>3</sup></li> <li>・未利用資源活用促進事業(集運型 10,144.682m<sup>3</sup>)、(買取型 975.27m<sup>3</sup>)</li> <li>・自伐林家型地域森林整備事業 22.02ha、L=100m</li> <li>・人工造林 1.47ha</li> <li>・下刈 4.87ha</li> </ul>
評価等	・作業道の開設が大幅に増加し、次年度以降の間伐に向けた路網整備ができたため、間伐の事業の拡大が期待できる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了</li> <li><input type="checkbox"/> R2完了予定</li> </ul>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐事業 222.160ha</li> <li>・間伐作業道開設事業 838.6m</li> <li>・軽作業道開設事業 1,500m</li> <li>・間伐材利用促進事業 13,963.660m<sup>3</sup></li> <li>・未利用資源活用促進事業(集運型 11,852.615m<sup>3</sup>)、(買取型 1,000m<sup>3</sup>)</li> <li>・自伐林家型地域森林整備事業 14.79ha、L=96.3m</li> <li>・人工造林 4.59ha</li> <li>・下刈 4.98ha</li> </ul>
評価等	・前年度開設した作業道を活用して、間伐事業が拡大された。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全事業を継続することで、高山市森林整備計画に示す「みんなで考え、生かす森林づくり」を進め、経営意欲の喚起等の積極的な支援を進める。</li> <li>・広葉樹施業促進のため、県が開催する研修会への参加などによる森林所有者や事業者への技術指導や普及啓発を行う。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	53210 緑の保全事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	林政部 林務課
枝番・内容	1 自伐林家型の森林整備に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	林業費	内線	2236	
		<input type="checkbox"/>		目		2	林業振興費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	将来の建築・家具産業への用材の安定供給等を面等に広葉樹資源の造林を試行する	概要	県が始める新たな広葉樹施業補助事業に合わせ、市も嵩上げ支援する
----	---------------------------------------	----	---------------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	自伐林家型地域森林整備事業 (広葉樹施業の追加)	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・令和2年度より県実施の広葉樹施業に対する補助事業について、嵩上げによる市補助を実施し、促進を図る。
[スケジュール]	6月頃～ 補助申請受付、県への補助申請

事業実績、評価等	
[事業実績]	・令和2年度より広葉樹施業促進のため予算を拡充したが活用実績がなかった。
[評価等]	・森林所有者や事業者に広葉樹施業に関する技術指導や補助制度の周知等を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・広葉樹施業に対する支援 ・森林所有者等への技術指導
[スケジュール]	6月頃～ 補助申請受付、県への補助申請 8月頃～ 県による技術研修

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53230 林業担い手育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある林業の情報発信や新規就業者の研修制度活用などによる森林技術者の育成確保を図る。</li> <li>地域の森林づくりを担う林業グループを育てる。</li> <li>美しい森林づくりイベントの実施による森林・林業への意識の醸成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業グループの自主的な調査・研究活動等に要する経費に対して助成する。</li> <li>高山市美しい森林づくり実行委員会による講演会および研修会等を開催する。</li> <li>高山市における林業等の担い手の確保育成を図る。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
森林技術者数	178人	算出中	200人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,200	1,069	2,500	2,354	1,669	600	
特定財源							
国費( )							
県費( 林業改良普及事業費 1/2 )	350	300	350	350	150	△ 150	
その他( 森林環境整備基金繰入金 )	300	319	1,350	1,350	1,073	754	
一般財源	550	450	800	654	446	△ 4	
個票枝番	主な事業内容						
	林業グループ活動に対する支援	700	600	700	700	300	△ 300
◎ 1	森林技術者の育成確保	150	150	450	304	296	146
	林業就業の促進	350	319	1,350	1,350	1,073	754
	林業担い手学生支援事業						
	林業就業移住支援事業						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,101	3,350	4,850	2,350
1,850	1,850	1,850	1,500
3,251	1,500	3,000	2,200
査定額	説明		
700			
300	就業体験ツアーの実施		
350	林業就業ガイダンス		
1,500	県立森林文化アカデミー学生に対する助成		
2,000	林業就業移住者に対する助成		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業グループ6団体の活動事業への支援を行った。</li> <li>高山市美しい森林づくり実行委員会の活動により、林業就業促進ツアー、先進地視察を開催</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業グループの活動は、種子採取、育苗からポット苗植林などの育林活動から、伐採時の選木や、チェーンソー自立研修、重機研修まで広範囲に及び、再造林への意識が高まっている。</li> <li>広葉樹施業を実践的に行うための環境(市産材の活用、補助制度等)を整備する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林、林業に興味を持つ市民が増えるよう、各林業グループの視察研修や林業経営セミナー等を支援するとともに、情報発信を推進する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初、林業グループ6団体の活動事業への支援を行ったが、うち3団体は新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動事業ができず支援取り下げとなった。</li> <li>高山市美しい森林づくり実行委員会の活動により、林業就業促進ツアーを開催した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業グループの活動(種子採取、育苗からポット苗植林、間伐などの造林技術)により、林業後継者育成、森林所有者と市民等の交流等が図られた。</li> <li>林業就業促進ツアー参加者が市内の林業事業体へ就業するなど効果があった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林所有者の意識向上や森林技術者の育成確保を図るため、引き続き林業グループの活動支援や高山市美しい森林づくり実行委員会による林業就業移住につながるイベントの開催及び普及啓発を行う。</li> <li>移住による林業就業への支援や、岐阜県立森林文化アカデミーの学生への修学支援などにより林業の担い手確保を図る。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内林業及び木工工業等に携わる人材を確保するために必要な経費を計上</li> <li>市内林業事業体等への就業を促し、森林技術者の確保につなげるために必要な経費を計上</li> </ul>
-----	---

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・県立森林文化アカデミー学生に対する助成に必要な経費を計上

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	53230 林業担い手育成事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	林政部 林務課
枝番・内容	1 森林技術者の育成確保		<input checked="" type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	3	林業費	内線	2235	
			<input type="checkbox"/>		目	2	林業振興費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・就業ガイダンスに興味を持った方に、高山市の現地見学や作業体験、先輩UJターン者の声を聞かせて現実的な職業や生活環境について理解を深める。	概要	・林業就業希望者へ、より具体的な林業の実態を知ってもらうために、造林現場や製材所、家具工場等、林業に関連する現場見学や先輩UJターン者との懇談などを行うツアーを実施する。ツアーでは林業だけではなく、生活環境を体感する内容も盛り込み、これまでの日帰りであったツアーを宿泊にし、より内容を充実させ担い手確保を図る。 ・体験ツアーを開催することで、就業ガイダンスでも他市町村と差別化ができてPR効果も高まる。
----	---	----	--

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・林業技術者就業体験ツアー 講師料	
	・林業体験 機械、安全装備等 賃借料	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	300
	繰越	
	補正等	
	最終	154
決算額		146
対前年度増減額(決算)		146

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	300
主な経費	・林業技術者就業体験ツアー 講師料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	林業担い手確保のための就業体験ツアーの実施 <実施方法> 美しい森林づくり実行委員会の事業として実施(負担金の支出) ・講師謝礼、機械借上(伐採作業、下刈作業)ほか 300千円 <美しい森林づくり実行委員会負担金> 150千円 → 450千円
[スケジュール]	9~11月頃 募集、実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	林業担い手確保のための就業体験ツアーの実施 ※日帰りから1泊2日に拡充 ※新型コロナウイルスの影響によるキャンセル等があり、2人の参加者であったものの、うち1人が市内林業事業体へ就職した。
[評価等]	就業体験ツアーの開催により、森林技術者の確保が図れた。
次年度以降の考え方(担当課)	・森林技術者を確保するため、移住サポートセンターとの連携や新規就業支援事業のPR等により、きめ細かい対応を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	林業担い手確保のための就業体験ツアーの実施 <実施方法> 美しい森林づくり実行委員会の事業として実施(負担金の支出) ・講師謝礼、機械借上(伐採作業、下刈作業)ほか 150千円 <美しい森林づくり実行委員会負担金> 450千円 → 300千円
[スケジュール]	9~11月頃 募集、実施

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53240 林道整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2234								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧緑資源幹線林道(大規模林道)の建設に係る受益者負担</li> <li>林道の早期完成</li> <li>林道改良の実施</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山市の受益者負担金を支出する。</li> <li>受益者組合への補助金を交付する。</li> <li>県代行事業に対する負担金の支払い。</li> <li>林道公共事業(国・県補助)を活用し、林道の改良を実施する。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	42,839	36,465	45,214	45,360	43,789	7,324	
特定財源							
国費( )							
県費( 林道改良事業費 1/2、6/10、10/10 )	15,700	15,340	17,700	17,700	16,351	1,011	
その他( )							
一般財源	27,139	21,125	27,514	27,660	27,438	6,313	
個票枝番	主な事業内容						
	林道橋りょう点検	4,500	4,290	7,000	7,000	6,600	2,310
	林道八幡・高山線宮・高山区間建設事業負担金	7,500	3,598	7,500	7,646	7,645	4,047
	林道改良工事費	24,000	22,923	25,000	25,000	24,038	1,115
	大規模林道賦課金元利補給金	4,749	4,748	3,624	3,624	3,623	△ 1,125

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
41,621	41,594	41,594	△ 3,620
18,459	18,400	18,400	700
23,162	23,194	23,194	△ 4,320
査定額	説明		
4,100			
7,500			
25,000			
2,204			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道宮・高山線整備済延長 10,114m</li> <li>宮・高山線事業負担金の支払い (県事業費の5%)</li> <li>受益者組合への補助金交付 2組合</li> <li>林道改良工事の実施 (丹生川) 駄吉線 L=32.0m (清見) 夏厩~大倉線 L=46.5m (上宝) 双六~瀬戸線 L=41.0m</li> <li>林道橋りょう点検 4橋</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・林道宮・高山線は、森林整備の目的だけでなく、一之宮地域と高山地域を結ぶ基幹道としても期待されているため、早期完成を実現できるよう事業を進める。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、県の代行事業として実施する。(林道開設)</li> <li>引き続き、事業の進捗を図る。(林道改良)</li> <li>引き続き、旧緑資源幹線林道(大規模林道)の建設に係る受益者負担金の支払いを実施する。</li> </ul>	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道宮・高山線整備済延長 10,114m</li> <li>宮・高山線事業負担金の支払い (県事業費の5%)</li> <li>受益者組合への補助金交付 2組合</li> <li>林道改良工事の実施 (久々野) 無数河線 L=48.0m (清見) 夏厩~大倉線 L=47.8m (上宝) 双六~瀬戸線 L=23.0m</li> <li>林道橋りょう点検 19橋</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・林道宮・高山線は、森林整備の目的だけでなく、一之宮地域と高山地域を結ぶ基幹道としても期待されているため、早期完成を実現できるよう事業を進める。 ・林道の改良により、通行の安全を確保することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道宮・高山線については、引き続き、県の代行事業により林道開設を進める。</li> <li>安全な通行を確保するため、引き続き、計画的に林道改良や橋梁点検等を行う。</li> </ul>	

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53250 生活環境保全林管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・国立公園、県立自然公園、白山ユネスコエコパーク、ジオパーク構想(地球科学的にみて重要な自然遺産を含む、自然と親しむための公園)などを活用し、自然環境の保全意識向上と自然とふれあう機会を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健・保全機能の発揮される森林の整備をすとも、森林の植生観察等を通じ、情操のかん養及び自然保護思想の高揚を図り、自然と共生する地域づくりに寄与し山林を市民の財産として将来に継承する。	概要	・生活環境保全林の活用による森林・林業への意識の醸成 ・生活環境保全林の整備による自然とふれあう場の整備
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「地元の木材が広く利用され、林業・木材産業が活性化している」と感じている市民の割合	35.1	31.9	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		16,112	14,901	15,381	15,381	13,575	△ 1,326
特定財源	国費( )						
	県費(生活環境保全林整備事業費 1/2、10/10)	10,800	10,109	9,900	9,900	8,655	△ 1,454
	その他( )						
一般財源		5,312	4,792	5,481	5,481	4,920	128
個票枝番	主な事業内容						
	施設の維持管理	5,312	4,643	4,981	4,981	4,315	△ 328
	里山林整備工事	800	792	400	400	0	△ 792
	飛騨美濃せせらぎ街道観光景観林整備工事	10,000	9,466	10,000	10,000	9,260	△ 206

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		15,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,829	15,501	15,501	120	
17,900	10,830	10,830	930	
5,929	4,671	4,671	△ 810	
査定額	説明			
5,501				
10,000	せせらぎ街道沿道修景			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境保全林の利用者数 118,817人</li> <li>遊歩道等施設のある生活環境保全林(清見3箇所、荘川1箇所、朝日1箇所、高根1箇所、国府1箇所)について、利用者の安全を確保するため、定期的な点検や草刈り等の維持管理を行った。</li> <li>施設の修繕(てあいの森 取水施設修繕 他)</li> <li>観光景観林整備(除間伐 17.79ha)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊歩道の管理や施設の修繕等による適正な管理により、市民や観光客等に対し、安全に自然とふれあう場が提供できた。</li> <li>老朽化する施設を計画的に修繕を行う必要がある。</li> <li>利用者の増加に向けた普及啓発を強化する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊歩道等の適切な維持管理を行う。</li> <li>計画的な施設の修繕を行う。</li> <li>観光景観林としての森林整備を行う。</li> </ul>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境保全林の利用者数 77,111人</li> <li>遊歩道等施設のある生活環境保全林(清見3箇所、荘川1箇所、朝日1箇所、高根1箇所、国府1箇所)について、利用者の安全を確保するため、定期的な点検や草刈り等の維持管理を行った。</li> <li>施設の修繕(清見:あずまや屋根、荘川:屋外トイレフロア、朝日:木橋修繕)</li> <li>観光景観林整備(除間伐 17.97ha)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊歩道の管理や施設の修繕等による適正な管理により、市民や観光客等に対し、安全に自然とふれあう場が提供できた。</li> <li>老朽化する施設を計画的に修繕を行う必要がある。</li> <li>利用者の増加に向けた普及啓発を強化する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊歩道等の適切な維持管理を行う。</li> <li>計画的な施設の修繕を行う。</li> <li>観光景観林としての森林整備を行う。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53260 100年先の森林づくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・百年先を見据えた森林整備、森林資源(樹液なども含む)やジビエなどを活用した新たな商品開発などを民間事業者や大学などと連携しながら進めます。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	2	林業振興費						
担当課	林政部 林務課	内線	2235								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、境界の明確化、作業路の改良にかかる経費に対する補助。</li> <li>森林環境譲与税を活用した森林情報管理システムのデータ整備及び意向調査の実施、森林経営管理の推進支援、境界の明確化にかかる経費</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、境界の明確化、作業路の改良にかかる経費に対する補助。</li> <li>森林環境譲与税を活用した森林情報管理システムのデータ整備及び意向調査の実施、森林経営管理の推進支援、境界の明確化にかかる経費</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
森林境界調査事業実施面積	93ha	266ha	1,600ha
森林経営管理制度に基づき市が実施した森林整備面積	-	-	650ha

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	70,590	49,963	92,690	92,690	72,960	22,997	
特定財源	国費( )						
	県費( 森林整備地域活動支援事業費 3/4 地域森林管理士活用事業 23/100 )	15,045	3,115	7,545	7,545	894	△ 2,221
	その他( 森林環境整備基金繰入金 )	50,200	45,482	82,600	82,600	71,676	26,194
一般財源	5,345	1,366	2,545	2,545	390	△ 976	
個票枝番	主な事業内容						
	森林整備地域活動支援事業補助	20,000	4,153	10,000	10,000	694	△ 3,459
	森林経営管理アドバイザー等の配置	19,200	16,997	29,000	29,000	26,213	9,216
	森林管理情報のシステム構築	23,800	22,481	23,600	23,600	23,100	619
	森林境界明確化の推進	7,500	5,971	30,000	30,000	22,880	16,909
	森林整備の推進						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		177,890
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
177,890	177,890	177,890	85,200	
2,253	2,250	2,250	△ 5,295	
	24,650	24,650	△ 57,950	
175,637	150,990	150,990	148,445	
査定額	説明			
3,000				
29,000				
24,000				
84,000	森林境界の確認、境界測量			
37,300	重点区域の森林整備			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定締結者数 2団体</li> <li>森林経営計画の作成促進、森林境界の確認及び測量等</li> <li>森林情報管理システム導入、データ編集(国府地域)</li> <li>森林境界明確化事業 新宮町、荘川町野々俣(93.26ha)</li> <li>森林整備意向調査の実施(新宮町、荘川町野々俣、国府町裏輪)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で発生した豚コレラの影響により、現地踏査が困難となる団地が発生し、事業の実績が減った。</li> <li>森林経営管理アドバイザー等により、森林環境譲与税の活用及び施策遂行を着実に推進している。</li> <li>森林環境譲与税を活用した意向調査や境界明確化事業の推進により、早期の森林整備が必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施後の森林経営計画の作成や、間伐等の実施を促進する。</li> <li>森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に基づく意向調査、境界明確化の加速化を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>協定締結者数 2団体</li> <li>森林経営計画の作成促進、森林境界の確認及び測量等</li> <li>森林情報管理システムのデータ作成編集</li> <li>森林境界明確化事業 丹生川町板敷、国府町桐谷(173.00ha)</li> <li>森林整備意向調査の実施(国府町)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>7月豪雨災害の影響により、現地踏査が困難となる団地が発生し、事業の実績が減った。</li> <li>森林経営管理アドバイザー等により、森林環境譲与税の活用及び施策遂行を着実に推進している。</li> <li>森林環境譲与税を活用した意向調査や境界明確化の推進により、災害に強い森林づくりのため、災害の恐れのある森林については早期の森林整備が必要である。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施後の森林経営計画の作成や、間伐等の実施を促進する。</li> <li>森林環境譲与税を活用し、災害に強い森林づくりを行う。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	災害に強い森林を目指し、未整備森林の間伐等の手入れを行うために必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	53300 分収造林整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	3	林業費		根拠計画		森林整備計画		
			目	3	分収造林費						
担当課	林政部 林務課	内線	2233								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公的造林資本の導入により、森林資源を計画的に造成し、地域林業の振興、国土の保全等を図る。	概要	・公的造林資本による分収造林契約森林において、森林の現況調査により、間伐等の施策を実施する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
木材生産量	98,000m <sup>3</sup>	算出中	149,000m <sup>3</sup>
伐採された木材の利用率	47%	算出中	50%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		18,120	17,452	8,728	8,728	8,182	△ 9,270
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(分収造林事業受託収入)	18,000	17,344	8,600	8,600	8,061	△ 9,283
一般財源		120	108	128	128	121	13
個票枝番	主な事業内容						
	分収造林の整備	18,000	17,344	8,600	8,600	8,061	△ 9,283

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
12,267	12,184	12,184	3,456	
12,187	12,100	12,100	3,500	
80	84	84	△ 44	
査定額	説明			
12,100				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・間伐等施策実施面積 22.34ha (丹生川地域、荘川地域)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・森林の現況調査により、計画的な間伐等森林施策を実施することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・国等の補助制度を有効活用し、必要な施策を継続的に実施する。 ・国立研究開発法人森林研究・整備機構(旧森林開発公社)分収造林地の管理業務委託等について検討する。	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・間伐等施策実施面積 13.12ha (荘川地域)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・森林の現況調査により、計画的な間伐等森林施策を実施することができた。 ・国立研究開発法人森林研究・整備機構(旧森林開発公社)分収造林地の効率的な管理を行うため、管理業務の等について検討する必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・国等の補助制度を有効活用し、必要な施策を継続的に実施する。 ・国立研究開発法人森林研究・整備機構(旧森林開発公社)分収造林地の管理業務委託等について検討する。	

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------